



◆ぶどうの葉、鳥の視線、勢いのある線…、よく見て、作品から感じたことを書いてみよう。

◆何が描かれているかな？よく見てみよう。

●和紙に墨だけで描いてみよう。

いろんな表現の線が、どのくらい描けるかな。

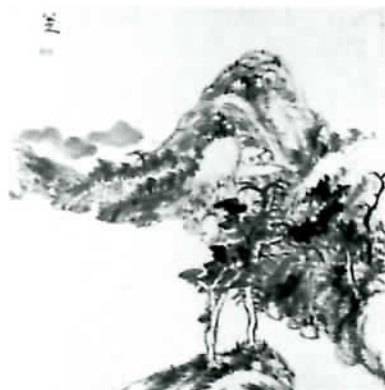


ほかにもどんな作品があるかな？

この作品を描いた画家

はちだいさんじん  
八大山人 (1626—1705年)

中国、明の王族の出身で、時代が清王朝になってからは、僧となって隠れ住みました。個性的な作品を描いて知られています。



8枚の絵を見くらべよう

作品に描かれた内容や印象はみんなちがいます。あなたなら、どの作品が好きですか？ どのところが気になりましたか？ それは、どうして？ みんなの考えも聞いてみよう。

# もっと知りたい

## 武者小路実篤

## 美術品に親しむ 2

# すみ 墨だけで描く えが

はちだい さんじん はちだい さんじん がさつ  
八大山人「八大山人画冊」

この作品を描いたのは、今から300年前に活躍した中国の画家「八大山人」です。

8枚の絵が集められてひとつの作品になっています。

墨だけで描かれているけど、線の描き方や墨色の濃さを変えることで描きわけていて、

8枚の作品は印象や感じ方がちがいます。

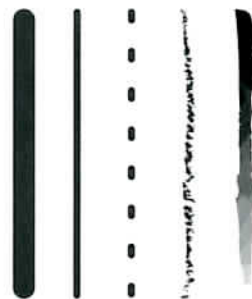
作品をじっくり見てみよう。



作品寸法：(各) 29.2 × 30.2 cm

- ◆いろいろな線で描かれている。  
太い線、細い線、点線、  
かすれた線、にじんだ線、  
いろいろな表現で描かれているよ。

どこに、どんな線を使っているかな。  
それは、どんな感じですか？



- ◆墨一色でも、いろいろな色を感じるよ。

墨色の薄いところ、濃いところ、にじんだところ、  
いろいろな方法を使って表現しているよ。  
ハスの葉と花で描き方のちがいをよく見よう。  
どこに、どんな色を感じるかな？



- ◆二羽の鳥がいます。

どこを見ているのかな？  
何を考えているのかな？

